



2020年

現役進学率 96%

# 大学合格実績

## 国公立大学

4名

- 筑波大学(人文・文化学群) 1名
- 千葉大学(教育学部) 1名
- 高知大学(農林海洋科学部) 1名
- 都留文化大学(文学部) 1名

## 難関私立大学

17名

- 上智大学(文学部) 1名
- 上智大学(総合人間科学部) 2名
- 明治大学(農学部) 1名
- 中央大学(理工学部) 1名
- 法政大学(経済学部) 1名
- 東京女子大学(現代教養学部) 1名
- 日本女子大学(人間社会学部) 2名
- 國學院大學(文学部) 1名
- 國學院大學(法学部) 1名
- 獨協大学(外国語学部) 2名
- 獨協大学(国際教養学部) 1名
- 武蔵大学(人文学部) 1名
- 武蔵大学(社会学部) 1名
- 芝浦工業大学(工学部) 1名

### 2020年度入試 合格体験記



筑波大学 人文・文化学群  
比較文化学類  
(A/C入試)

武蔵大学 文学部  
東アジア文化学科  
(A/O入試)

守澤 純羽  
特別進学コース

取手聖徳女子中学校出身  
演劇研究部・明利会役員

#### 出願書類

- ①志望理由書(800字)
- ②自己推薦書(字数制限なし)
- +添付書類として、論文(15000字超！)

シンポジウムに行くなどして、自分のやりたいことや興味をつきつめていった

先生が話を聞いてくれる、議論の方向を決めつけなければ、自分の考えを整理することができた。

図書館の蔵書が充実しており、論文を書くのに必要だった『国史大系』などを利用することができた。

友達と面接練習をして、自分が面接官になることで、面接官が聞きたいポイントの感覚をつかめた！

先行研究や、そこで参照されている史料にあたり自ら検証した。自己推薦書を何度も書き直した。大変だった…

出願・選考前に、書きかけた志望理由書のデータが消えてしまったこともあった…

### 2020年度入試 合格体験記



明治大学 農学部 生命科学科  
(自己推薦特別入試)

藤田 萌々  
特別進学コース

取手聖徳女子中学校出身  
かるた部部長

#### 出願書類

- ①志望理由書(1,000字)
- ②理科に関する本を読んでレポート作成(1,200字)
- ③自己PR(1,000字)
- ④活動報告書

近い距離のところに目標となる先輩がいることで、大学への入学を意識することにつながった。

クラスの中に、文系も理系もごちゃまぜでいるからこそ、頼れる人が多い。考え方の幅も広がる！

志望理由書を書いていくために、論文を読んだり、プレスリリースを読んだりして、知識を蓄えた。

二次試験の面接対策は、本番を想定して、一度に複数の友達に面接官をしてもらい、対策した。友達でも先生にやってもらうのと変わらない緊張感・内容だった！

みんなと春に短期入寮して、受験に集中できた！

### 2020年度入試 合格体験記



聖徳大学 児童学部 児童学科  
保育士養成コース  
(内部推薦入試)

藤原 玲  
総合進学コース

柏市立中原中学校出身  
陸上駅伝部

学校で児童保育コースの学習発表会があり、保育士を目指す上での参考になった。

中学生の頃は勉強に自信がなかった。高校1年生の時に友達に誘われて一緒に勉強をするようになり、徐々に勉強に対して自信を持つようになっていった！

三年間活動した陸上駅伝部では、保育士になった際に活かすことのできる、人に寄り添う力、勇気を変え力などを身につけられた。

面接時の作法については、学校の授業で学んだ礼法を活かすことができた。

面接のときに緊張せず自分らしさを出すことができるように、納得いくまで友達や先生と面接練習を繰り返した。(もうななくていいよと言われるくらい)



聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校

SEITOKU